

一般不妊治療管理料：750円（3ヶ月に1回）

人工授精：5,460円

1. 生殖補助医療管理料：900円（体外受精周期毎）

排卵誘発剤：実費（保険） 約10,000～20,000円

超音波、ホルモン検査（保険） 1回約4,000円

※1周期3回程度

2. 採卵基本料：9,600円（0個の場合）

採卵毎に下記を加算

1個	7,200円（合計16,800円）
2～5個	10,800円（合計20,400円）
6～9個	16,500円（合計26,100円）
10個以上	21,600円（合計31,200円）

（麻酔は別途）

3. 受精法

3-1. 媒精（ふりかけ）12,600円（個数にかかわらず）

3-2. 顕微授精（ICSI）

1個	14,400円
2～5個	20,400円
6～9個	30,000円
10個以上	38,400円

※両方実施の場合は、顕微授精料+媒精の半分（6,300円）

4. 受精卵培養（採卵翌日から：受精した個数毎）

1個	13,500円
2～5個	18,000円
6～9個	25,200円
10個以上	31,500円

全例タイムラプス培養（追加料金なし）

5. 胚盤胞加算（胚盤胞培養個数）

1個	4,500円
2～5個	6,000円
6～9個	7,500円
10個以上	9,000円

6. 胚移植

新鮮胚移植	22,500円 （AHA/ETM込み：28,500円）
融解胚移植	36,000円 （AHA/ETM込み：42,000円）

※AHA（アシステッドハッチング） 3,000円

※ETM（ヒアルロン酸培養液添加） 3,000円

7. 胚凍結保存

1個	15,000円
2～5個	21,000円
6～9個	30,600円
10個以上	39,000円

8. 胚凍結保存維持管理料

1年以降3年まで	10,500円
----------	---------

【例】刺激周期（採卵10個、全胚凍結、余剰胚凍結3個の場合） 約120,000円～約150,000円

■生殖補助医療管理料 900円 ■採卵10個：31,200円 ■媒精 12,600円 ■培養（仮：7個）25,200円

■胚盤胞（3個）6,000円 ■凍結（3個）21,000円 ■薬剤、ホルモン検査、超音波 約20,000円